

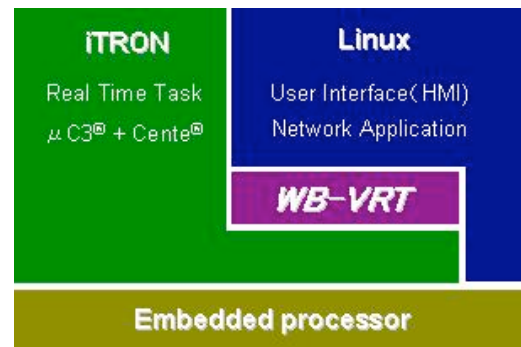
## Atom 搭載 CPU モジュール ACP-162 に Wellbean 「WB-VRT」 を搭載

株式会社アバールデータ（以下アバール）[代表：嶋村 清、本社：東京都町田市旭町 1-25-10、TEL：042-732-1030、FAX：042-732-1032、URL：<http://www.avaldata.co.jp>、E-Mail: sales@avaldata.co.jp] は、CompactPCI 規格の自社製品 Atom 搭載 CPU モジュール「ACP-162」に、株式会社ウェルビーン（以下ウェルビーン）の仮想マシンモニタ「WB-VRT」を搭載して2009年6月より提供開始する。

ウェルビーンの「WB-VRT」は組み込みシステムで数多く採用されている ITRON をホスト OS とし、このホスト OS のタスク上で Linux の動作を可能にした組み込み仮想化 ソリューションとなる。アバールの Atom 搭載 CompactPCI CPU モジュール「ACP-162」に「WB-VRT」を搭載する事で、ITRON のリアルタイム性と、Linux の豊富な資産がそのまま使用することができる。

### ■WB-VRT の主な特長（図はソフトウェア構成図）

- Linux のアプリを ITRON で活用：ソフトウェア部品の不足している ITRON。WB-VRT は Linux を利用することによりこの不足を補う。(Browser, Internet, GUI)
- 過去の資産の有効利用：ITRON の過去資産を活用しながら、新規開拓部分を Linux で開発。また、Linux ソフトウェアはそのまま使用できるため、開発コストの削減と安定性の向上を実現できる。
- システムの堅剛性向上：Linux がダウンしてしまっても、ITRON から再起動、デバック、通知する。OS をふたつ持つことにより、システムの堅剛性をより高めることができる。
- Linux の GPL 回避策：製品の核となる部分は ITRON 側、汎用的な部分を Linux 側に持たせることにより GPL による技術の公開を防ぐことができる。



### ■ACP-162 の特徴

- CPU に Intel 社 Atom (動作クロック 1.6GHz または 1.1GHz) を搭載。
- 512KByte の L2 キャッシュ搭載。
- チップセットは Intel SCH(US15W) を搭載。
- 1000Base-T イーサネット 2ch、フロントパネルに搭載。
- USB コネクタ(USB2.0 対応) 3ch、フロントパネルに搭載。
- その他 I/F として RS232C × 1ch、DVI-D × 1ch、シリアル ATA × 1ch、Enhanced IDE × 1ch、USB SSD × 1、CompactFlash × 1ch を搭載。
- PICMG2.0 Revision3.0 準拠



### ■アバールデータからの製品提供内容

◎ACP-162 ◎ITRON (eForce 社 μC3) ◎WB-VRT ◎開発環境 (IDE、コンパイラ) ◎年間保守

### ■製品の応用分野

半導体製造装置、生産ラインの制御機器、検査分析機器、計測機器、試験装置など